

# 03 歴史展示推進のための 具体的整備



# 03 歴史展示推進のための 具体的整備

## 万葉文化館の整備



## ■万葉文化館の機能

- 今後の万葉文化館は、飛鳥時代の歴史を紹介する施設としての役割を果たし、通史と3つのテーマに沿った展示を中心に構成します。
- 明日香を回遊するための情報を紹介します。
  - ・回遊コースの案内。(短時間コース、テーマ別コース)
  - ・他の拠点施設「飛鳥資料館」「キトラ公園」への案内。
  - ・マップ、各施設のリーフレット等の配布。
- 中南和地域の観光情報発信拠点としての役割を果たします。
- 明日香を快適に巡るためのサービス機能を充実させます。
  - ・駐車場の拡張。
  - ・バスターミナルとしての機能。
  - ・レンタサイクルの貸し出し。
  - ・休憩機能、レストラン機能。
- 万葉日本画等の所蔵物は有効活用し、別途展示室等を設けて紹介します。



## 各フロアの基本方針

### ■ 1 階は、歴史の概要展示とゲートウェイとしての役割

- 飛鳥時代全体を知ることができる「通史」展示ゾーンを設けます。
  - ・歴史の概要を分かりやすい映像で紹介。
  - ・明日香の歴史展示の基本ストーリーとなる3つのテーマの概要を紹介。
  - ・飛鳥時代の事象を時系列で整理した展示。
- 中庭の飛鳥池工房遺跡が見える場所で、遺跡の歴史情報を展示するゾーンを設けます。
- ゲートウェイとしての位置づけを重視し、エントランス近くに明日香を探訪するための手助けとなる回遊コースや周遊スポットを案内する展示ゾーンを設けます。
- 中南和地域の観光情報を紹介する展示ゾーンを設けます。
- レストランやカフェの機能を付加し、くつろぎ空間を設けます。
- 企画展示室は、万葉日本画の展示や講演会、企画展示等に活用します。

### ■ 地下 1 階は、3 テーマを映像等でわかりやすく展示

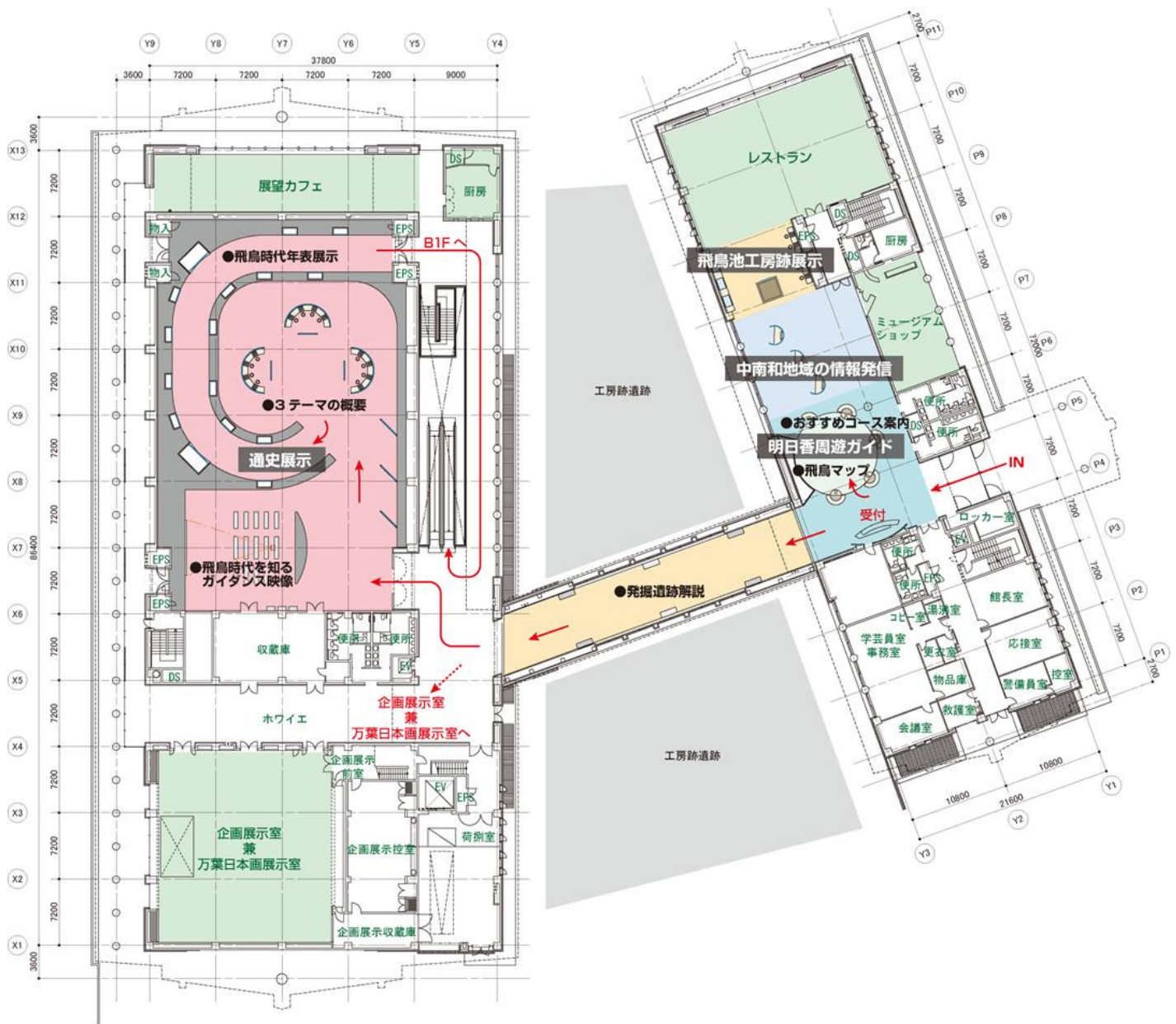
- 明日香の歴史を紐解く3つの歴史テーマに関する詳しい展示を行うゾーンを設けます。
  - ・3つのテーマを分かりやすい映像で紹介。
  - ・3つのテーマをレプリカや模型で解説する展示。
  - ・3つのテーマに関わる人物を紹介する展示。
- 飛鳥時代の政治の中心地であった飛鳥京をCG画像で再現した映像シアターを設けます。
- 万葉集の研究成果を紹介する展示コーナーを設けます。
- 明日香の歴史、万葉集に関わる書籍を保管する図書室を設けます。

## 万葉庭園の活用について

### ■ 万葉庭園のさらなる活用に向けた機能拡充

- 野外ステージを屋根付きに改装し、多種多様なイベントの開催を可能にします。
- 万葉庭園を周遊しやすくするための機能を付加します。
  - ・万葉集に詠まれた植物や万葉集に関する展示。
  - ・万葉歌碑に記されている歌人を紹介する展示。
  - ・風景を楽しむための休憩スペースの設置。

## 万葉文化館 1階 平面レイアウト図



## 明日香周遊ガイド

### ●飛鳥マップ

壁面には明日香の現在の地図を、床面には飛鳥時代の地図を展示します。

### ●おすすめコース案内

万葉文化館から短時間で回遊できるコースや、明日香の歴史を知るための3つのテーマコースをグラフィックや検索装置で紹介します。

## 中南和地域の情報発信

### ●中南和地域の観光情報発信

## 飛鳥池工房跡展示

### ●発掘遺跡解説など

眼下に広がる飛鳥池工房跡の配置や規模についてジオラマで紹介し、また出土品も展示します。



明日香周遊ガイド

## 通史展示

### ●飛鳥時代を知るガイダンス映像

飛鳥時代の歴史を稗田阿礼が語り部となって、映像で紹介します。

※映像構成案は、P.10～14に記載しています。

### ●3テーマの概要

明日香の歴史を知るための3つのテーマの概要をグラフィックや検索装置で紹介します。

### ●当時の最先端技術

富本銭をはじめ、ガラスなどを使った玉類、漆工芸、屋根瓦などの製造工程や技術を映像などを用いて紹介します。

### ●飛鳥時代の通史

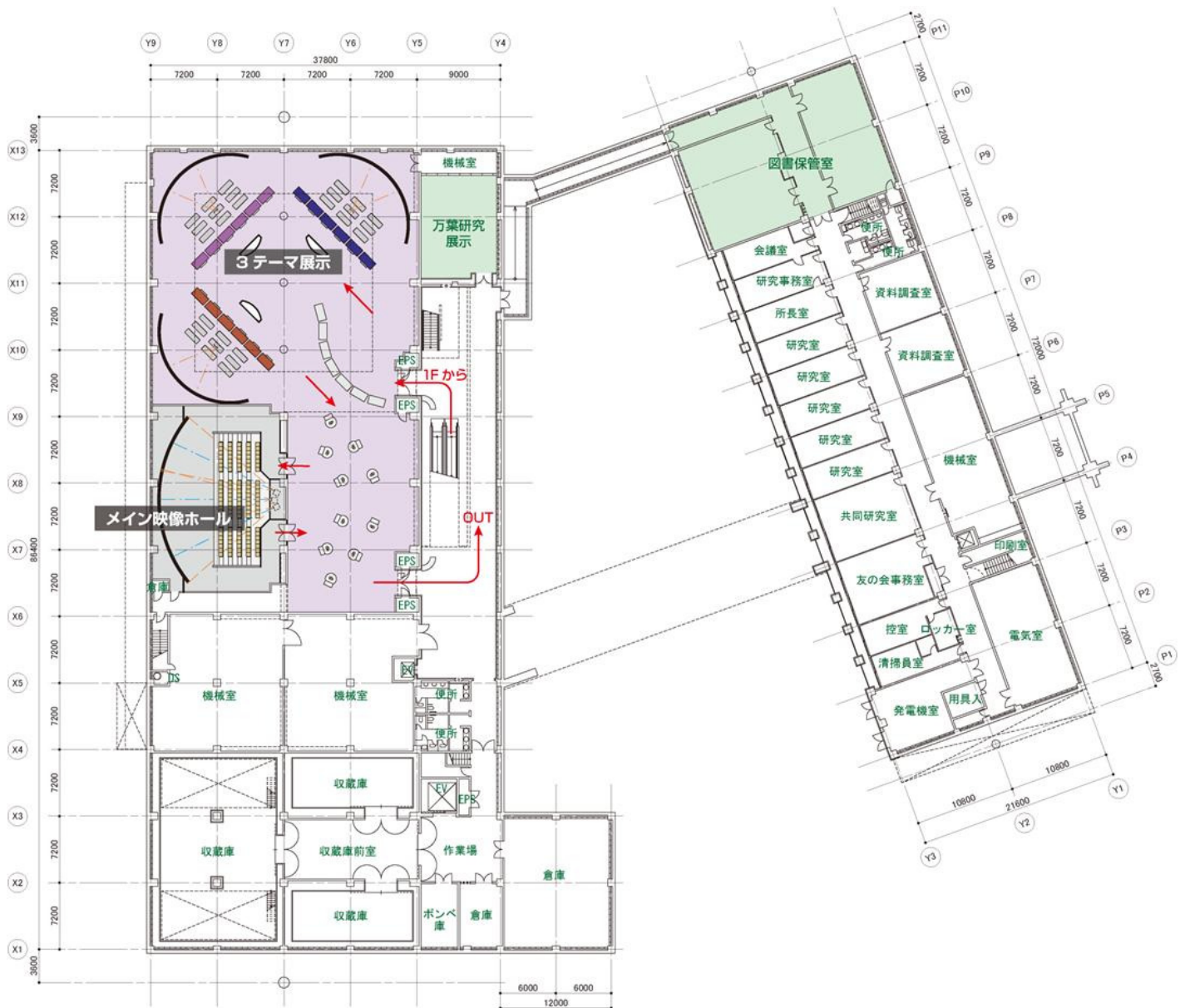
飛鳥時代の通史を紹介します。飛鳥時代前後の古墳時代や奈良時代にかけての歴史も盛り込み、壁面全体を絵巻風に展開します。そこに歴史の事象に関わりのある文物やシーンをレプリカや縮小ジオラマなどで再現します。

また、反対側の壁面で東アジアの動向も合わせて紹介します。



3つのテーマ概要・通史の展示

## 万葉文化館 地下1階 平面レイアウト図



### 3テーマ展示

**3つのテーマ（国家の成立、仏教の伝来と興隆、東アジア文化の受容と変容）**の内容を紹介する映像シアターを中心に、展示コーナーを設け、レプリカや模型、グラフィックでそれぞれの内容を紹介します。また、テーマに関わりのある人物の紹介展示も行います。

※シアターでの映像構成案は、次に記載しています。

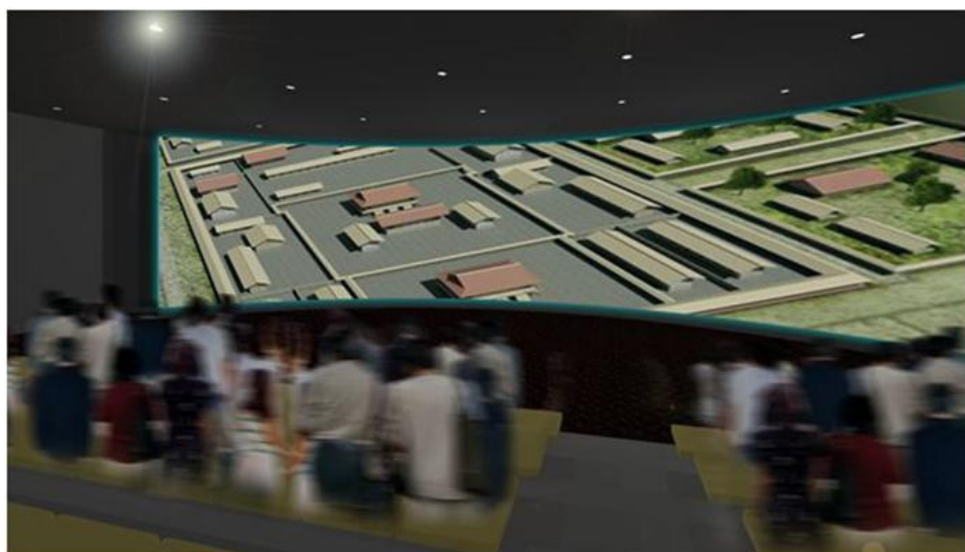
- ・ 国家の成立 P.26～28
- ・ 仏教の伝来と興隆 P.42～44
- ・ 東アジア文化の受容と変容 P.58～60



3つのテーマ展示

### メイン映像ホール

万葉文化館のあるこの地、飛鳥時代の中心地であった飛鳥京をVR映像で再現します。



メイン映像ホール

# 万葉庭園 平面レイアウトイメージ



## 万葉庭園

- 現状の野外ステージに屋根を増築し、晴天時以外の日でも様々なイベントが行えるようにします。
- 広い庭園内を快適に見学してもらえるように、屋根付きの休憩所を設置します。個人の休憩スペース以外に、団体客のお弁当広場としても活用していただけます。
- 万葉歌碑のある場所で、万葉集に詠まれた当時の風景の解説や飛鳥時代に活躍した万葉歌人の紹介などの展示を行います。

このように、万葉庭園を今よりも積極的に活用してもらえるような仕掛けづくりを行い、「人々が集う」「賑わう」「くつろぐ」場所として整備します。



万葉庭園イベントステージ・休憩所

